

軽量作業台 EW型

このたびは、ユニオンスチール軽量作業台EW型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、脚部が折りたたみ式のため収納が容易で、付属の工具(六角レンチ)1本で簡単に組み立てられ、ボルト止めの箇所を少なくしたシンプルな構造ながら、200kgの均等静止荷重を実現。また、美しい仕上げを施しており、軽作業や組立・梱包・仕分け作業用として、工場・オフィス・作業室などで末永くご使用いただけます。

均等静止荷重 **200kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 **必ずお守り下さい。**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重” “作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ”のどちらか小さい方の荷重以下で使用して下さい。

■側面や正面からの大きな力をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしないで下さい。また、運搬に使用しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れたものを置かないで下さい。

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■脚部の隙間に指を入れないで下さい。

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■表示耐荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしないで下さい。

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■作業台の上横桟・下棚の端面を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しく下さい。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

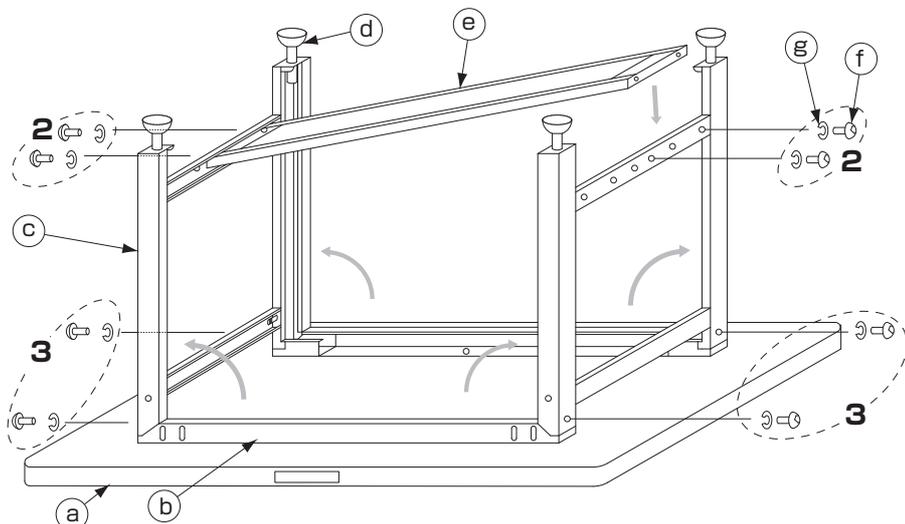
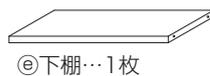
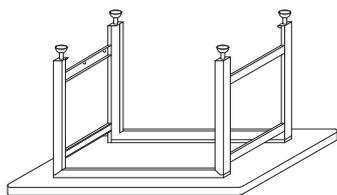
EW型 軽量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。

部品明細

- ①天板
 - ②上横棧
 - ③脚部
 - ④アジャスター
- 本体セット…1セット



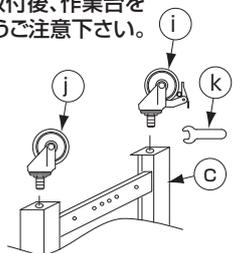
オプション品:キャスター(別梱包)

- ①φ100自在キャスター…2個
(ゴム車・ストッパー付)
- ①φ100自在キャスター…2個
(ゴム車)
- ②スパナ(対辺30)…1個

キャスター取付方法

※工程5で作業台を起こす前に、キャスターを取り付けて下さい。取付後、作業台を起こす際は転倒しないようご注意ください。

アジャスター④を全て取り外し、キャスター①①を脚部③に取り付け(ストッパー付①を対角に取り付け)、スパナ②でネジの根元までしっかり締め付けて下さい(4カ所)。



組立順序

※2、3の工程は、全て仮止めで組み立てて下さい。

- 1 本体セットを図のように天板①の裏面を上置いて、脚部③を左右に開き、天板①にボルトで取り付けてある下棚⑤を取り外して下さい。
- 2 脚部③を左右に開き加減にし、1で取り外した下棚⑤を脚部③の下棧の間にはめ込み、手前・奥・中央のいずれかの位置(図では奥に取付)の穴に合わせ、ボタンボルト⑦とSW⑥で仮止めて下さい(左右各2カ所)。
※下棚⑤を2枚取り付ける場合は、隣にもう1枚の下棚⑤を同じ要領で取り付けて下さい。
- 3 脚部③の上の穴にボタンボルト⑦とSW⑥を差し込み、仮止めて下さい(左右各2カ所)。
- 4 仮止めた全てのボタンボルト⑦を、六角レンチ⑧でしっかり締め付けて下さい。
- 5 作業台を起こして任意の場所に設置し、アジャスター④で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

※2枚目の下棚⑤を後付けする場合は、既に取り付けている下棚⑤のボタンボルト⑦を六角レンチ⑧で全て取り外し、さらに3で取り付けた全てのボタンボルト⑦を六角レンチ⑧で緩め、2の要領で2枚の下棚⑤を取り付けて下さい。そして、全てのボタンボルト⑦を六角レンチ⑧でしっかり締め付けて下さい。

仕様

アジャスター付:均等静止荷重 **200kg**

キャスター付:均等静止荷重 **100kg**

アジャスター付

| 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 25mmポリ化粧天板 | 25mmリノリウム天板 |
|---------------------|------------|-------------|
| 900×600×740 | EWP-0960 | EWR-0960 |
| 900×750×740 | EWP-0975 | EWR-0975 |
| 1200×600×740 | EWP-1260 | EWR-1260 |
| 1200×750×740 | EWP-1275 | EWR-1275 |
| 1500×600×740 | EWP-1560 | EWR-1560 |

| 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 25mmポリ化粧天板 | 25mmリノリウム天板 |
|---------------------|------------|-------------|
| 1500×750×740 | EWP-1575 | EWR-1575 |
| 1500×900×740 | EWP-1590 | EWR-1590 |
| 1800×600×740 | EWP-1860 | EWR-1860 |
| 1800×750×740 | EWP-1875 | EWR-1875 |
| 1800×900×740 | EWP-1890 | EWR-1890 |

キャスター付 φ100ゴム車(EW-100C)

| 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 25mmポリ化粧天板 | 25mmリノリウム天板 |
|---------------------|--------------|--------------|
| 900×600×848 | EWP-0960C100 | EWR-0960C100 |
| 900×750×848 | EWP-0975C100 | EWR-0975C100 |
| 1200×600×848 | EWP-1260C100 | EWR-1260C100 |
| 1200×750×848 | EWP-1275C100 | EWR-1275C100 |
| 1500×600×848 | EWP-1560C100 | EWR-1560C100 |

| 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm | 25mmポリ化粧天板 | 25mmリノリウム天板 |
|---------------------|--------------|--------------|
| 1500×750×848 | EWP-1575C100 | EWR-1575C100 |
| 1500×900×848 | EWP-1590C100 | EWR-1590C100 |
| 1800×600×848 | EWP-1860C100 | EWR-1860C100 |
| 1800×750×848 | EWP-1875C100 | EWR-1875C100 |
| 1800×900×848 | EWP-1890C100 | EWR-1890C100 |

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603番(代)
<http://www.unionsteel.co.jp>